報　にいつ
発行所　新津市役所
発行人　篠田繁雄
電話代表550番
印刷所　坂爪印刷工業
毎月一回発行

年頭早々の寒風雪はついに二十数年来の豪雪となり、一時は市内外の交通も途絶するという猛烈な状態におちいりました。が、今なさんのご協力と天候快復で幸いい感を得ております。が、今後も豪雪のおそれがありますので、特に交通および防災の上から次のことに一層のご協力をお願いいたします。

豪雪への注意

消防車が通れるよう道は出来るだけ廣く除雪

水路と道路

◎水路の雪割ならびに除雪

沿線家屋の雪下しのため、水路・堀に山積したり、上・下流のみなさんに、上・下流の困難と防災のご協力のもとに水路の雪を除いて水の流れるようにして頂きたい。

◎道路の雪の処理

家屋の雪下しのため、道路は雪の起伏を生じて小道のようになっていますので、歩行の困難と防災の上から出来得る限り広く雪道の起伏をかならず除かみかためて頂きたい。

◎屋根の雪おろしは、下に子供や通行人がいないことを確めて行って下さい。また電線の引込線を切断しないよう注意すること。必らず隣近所一緒か、二人以上で行うことを勧行して下さい。

今回の積雪は十坪の建物で約七トンの重量になるといわれています。できるだけ手い時期に雪おろしをして下さい。

◎常に出入口は二か所以上確保しておくこと。

◎不測の事態がおきたときは、直ちに隣家などに応援を求めること。

◎道路は消防自動車ポンプの通行可能の巾員に狭くて自動車の通行できない道巾が

防火施設の確保

防火等災害防止のためから市消防署では次のことを強くお願いしています。

◎消火栓・防火水槽の除雪を必らず行い、常に防火水利を確保すること。

◎道路は消防自動車ポンプの通行可能の巾員に除雪すること。道巾が狭くて自動車の通行できない道路でも、できるだけの巾員を確保するよう努力願います。

◎屋根の雪おろしは、子供や通行人がいないことを確めて行って下さい。必らず注意すること。必らず隣近所一緒か、二人以上で行うことを勧行して下さい。

今回の積雪は十坪の建物で約七トンの重量になるといわれていますできるだけ手い時期に雪おろしをして下さい。

◎常に出入口は二か所以上確保しておくこと。

◎消火栓・防火水槽の除雪を必らず行い、常に防火水利を確保すること。

◎道路は消防自動車ポンプの通行可能の巾員に除雪すること。道巾が狭くて自動車の通行できない道路でも、できるだけの巾員を確保するよう努力願います。

水道課として雪下しや、除雪の際に注意していた下さいい点は次のとおりであります。

◎水栓（各戸の水を止める栓）、メータ上の雪の中から掘り出しておいて下さい。

故障修理が遅れるのは、一つは自動車やオートバイが動けなくなったためであり、二つには止水栓が雪のために凍結して、掘りこれからたくさんあります。

◎次に、防災設備を今一度点検して下さい。

温が下り、頭痛や眩暈の起こるおそれがあります。ひとたび破裂となると、へんなことになります。

水道管が破裂の場合は、所や、冷え込む所の水栓は、ハガカになっていませんでしょうか。

止水栓を掘り出す

水道

雪のために足をとられ故障修理が遅れて、みなさんにたいへんご迷惑をおかけしていますが、水道課では昼夜兼行で歩きまわっていますので、しばらくのご辛抱をお願います。

工業高校誘置と市庁舎建築

年頭の辞　新津市長　窪田繁雄

ましたのは、わが新津市民の福祉増進のために財政の建て直しを図り健全財政のもとに全市民一丸となって明るい郷土を建設するためであります。また科学の進歩は月の裏側までも私どもの眼にみせることに成功し、更に宇宙旅行の第一歩ともいうべき衛星船の成功も遠くない年でありました。

このように、混迷と進歩と背中合わせの社会の中で、わが新津市は、産々とその地歩を固めの、市民福祉向上のために邁進して参ったのでありますが、その一端を顧りますと、その第一には、地財法の解消を図らなければなりません。地財法の適用を受けましたのは、わが新津市の財政の建て直しと増進のために財政の建て直しを図り健全財政のもとに全市民一丸となって、この問題に取り組んでまいりましたのであります。

この地財法の解消の一日も早くからんことをねがいまして参りました市民の皆さまとご協力を願って参りました。その解消の一日も早くからんことをねがいまして参りました市民の皆さまとご協力を願って参りました。その解消期限を一年間短縮して、予定の期限を一年間短縮して、ここにそのすべてを完了したことをご報告申し上げることとできましたことは、私のもっともよろこびとするところであります。

認識し、継続中の工事、高校誘致・教育施設の整備・高校誘致・国鉄誘致・国鉄電化・電話自動式改良・住民福祉の増進のために、その施策の強化・拡大を図りながら今日以来、市村合併による城の拡大を図りながら今日に至り、市勢の発展をよろこぶことのできますことは、関係者各位のご支援ご協力ならびにより全市民の皆様のご理解あるご協力の結果でありまして、ひとり私のみのよろこびではありません。この故をもちまして日を改めこの記念の式典をもち行いたいと考える次第であります。

また、新津―新潟間の国鉄の複線工事が完成し、その交通の利便がわが新津市に与えます利益は計り知れないものがあります。その他第一小学校をはじめとする教育施設の整備・道路橋梁の改修・廃棄物処理・観光事業の促進・総合六年長作時々岩しい向上をみましたことは、本市民各位とともによろこび堪えないところであります。

更に本年は、去る昭和三十六年一月一日に市制を施行致しましてから満年に当たります。市制施行以来、市村合併による城の拡大を図りながら今日に至り、市勢の発展をよろこぶことのできますことは、関係者各位のご支援ご協力ならびにより全市民の皆様のご理解あるご協力の結果でありまして、ひとり私のみのよろこびではありません。この故をもちまして日を改めこの記念の式典をもち行いたいと考える次第であります。

この市制施行十年の意義ある年でありますことを認識し、昭和三十六年、この市制施行十年の意義ある年でありますことを認識して、本年の運営に当たりまして、過去の実績を反省し、政府の所得倍増施策に対応し、より一層本市の飛躍を期するために努力いたす所存であります。

この市制施行十年の意義ある年でありますことを認識して、本年の運営に当たりまして、過去の実績を反省し、政府の所得倍増施策に対応し、より一層本市の飛躍を期するために努力いたす所存であります。

・産業の育成・高校誘致・教育施設の整備・高校誘致・国鉄誘致・国鉄電化・電話自動式改良・住民福祉の増進のために、その施策の強化・拡大を図りながら今日に至り、市勢の発展をよろこぶことのできますことは、関係者各位のご支援ご協力ならびにより全市民の皆様のご理解あるご協力の結果でありまして、ひとり私のみのよろこびではありません。この故をもちまして日を改めこの記念の式典をもち行いたいと考える次第であります。

今年も市民の皆さまが健康で楽しい年であります。今年も市民の皆さまが健康で楽しい年でありますようお願い致しまして、新年のご挨拶と致します。

人口動態

（昭和35年12月末日現在）

人口	57,116		
世帯数	10,813		
（12月中）			
出生	66	死亡	36
婚姻	89	離婚	1
転入	126	転出	128

監査に鈴木・佐藤氏

議員会　植木・荒木氏選任

十二月二十七日の市議会で次のとおり監査委員と議員会が決まりました

▽議員会選出
監査委員　鈴木六郎（新）
▽学識経験者　佐藤昌一（新）
▽議員会　植木増行　荒木条作

お米一人月10キロに

飯米の増配について一月分から一般消費者の飯米が一人一か月当り十キロになりますと、ますます多くの家庭が、ご協力願うことになりました。（商工課）

選管委再任さる

任期満了の選挙管理委員会で次のとおり選挙委員委員長に石崎氏が選任されました。

石崎石衛（再）
砂原俊一（再）
本田慶治（再）
吉田富三郎（再）
（選管委事務局）

笠井常平市議

議会議員選挙当選者笠井常平（草水）は一月一日心筋梗塞症のため死去されました。

氏は産業委任委員、工場誘致特別委員委員長、電話自動式改良委員長をつとめられ、また、草水区長、草水保育所長をつとめられ、また、現在新津市発花田休進合会長でした。

（市議会事務局）

頌春

新津市役所

市長　窪田繁雄
助役　伊藤定平
役人　沢田譲平
綾務課長　畑野栄清
戸籍課長　平野義
商工課長　荒木束次
厚生課長　阿部清次郎
保険課長　夏井
農務課長　豊岡憲夫
税務課長　植村章平
会計課長　佐田芳雄
工務課長　沢田
水道課長　心得　野中丙午郎
社会福祉事務所　小田勇吉
金津出張所長　目黒正義
小合出張所長　川瀬富明
新関出張所長　佐藤岩雄
外職員一同

新津市議会

議長　石山常一
副議長　石崎文吾
議員　石川弥太郎
小川安太郎
井浦石松
鈴木六郎
徳永寅太郎
結城守
栗原富義
斎藤武雄
稲垣松
山口富造
植木増行
小林富則
小野沢正一
佐藤佐正
伊藤四男太
五十嵐茂太
荒木条作
諸橋真次
高橋健吾
田村善四郎

教育委員会

委員長　秋山利夫
委員　西塔政舜
〃　土屋虎三郎
〃　斎藤隆二
事務局長　小野慶也
教育長　小野部清治
〃　櫛田勝弥
社会教育主事兼社会教育課長　松本十三雄
新津市立記念図書館長　青木一良
嘱託　野沢永太郎
新学校長　山岸一二
新学校長　福住由美
阿賀小学校長　後藤寿衛
潟目小学校長　田中高一郎
結小学校長　飯野酒造三
市学校長　猪股武雄
小合学校長　小合
東学校長　西藤田孜

消防署

署長　堀川留治
次席　宮沢藤助
外職員一同

公平委員

委員長　桜井幸三郎
委員　斎藤隆二郎
井越治三郎

選挙管理委員会

委員長　石崎石衛
砂原俊一
本田慶治
吉田富三郎

監査委員

鈴木六郎
佐藤昌一

事務局長　岡崎太助
杵鞭源三郎
栗原弘
栗原熊平
佐藤清
宇野義司
福山圭次郎
小山正雄
外職員一同